

羽生結弦 母だけを信じて

②平昌で決意/結婚願望/生涯現役/捧げた家族ほか引退の真実 独占秘話

雅子悼まれて切望 安倍国葬

皇后 雅子さま いいた
さまでいた
司法試験

元首相 幸せの涙

内急幕

衝撃
事実

ワクチンを打った人は「コロナ」に「ほかの病気」罹りやすかつた

特別価格 450円

8月4日号

今夜ナゾ

宝くじ7億円は
陽気なCM5人衆で狙え



ミニフォトブック付き

20才からの

ファーストステップ

なにわ男子

道枝駿佑

10

黒島結菜

モモ

うちむどんどんしないつ

10才上恋人と破局

して

安室奈美恵

花火大会3年ぶり開催

今年はやりたかった

理由

昭恵さん

失った居場所

もう家を出るしか…

の不穏

小室圭 合格より真子のアメリカ力生まれの赤ちゃんと

今夜ナゾ



保存版スペシャルグラビア

素顔のゆう 秘蔵カット公開

三浦春馬さん 三回忌ようの納骨「さまよった700日」
桜田淳子さんいま…統一教会の広告塔芸能人の明暗

100

SHOGAKKAN
BOOKS

最新保存版 やってはいけない!

薬×サプリメント

薬×食べ物

薬×薬

最悪死を招くのみ合わせ全NGリスト

住まいと荷物の整理が
第二の人生の始まり 私たちが家を小さくした理由

今日からできる
ふくらはぎヤセ

フリマアプリ
「売り上手」なコツとツボ

新時代に銃を手作りできる国にしたのは誰か

私はこうして薬をやめさせた

陸圧剤 糖尿病薬 鎮痛剤
便秘薬 抗うつ薬



総大
特集

コロナの時代に私たちは 薬とどう向き合うべきか

やめたいの、減らしたいの、のありがたひしまつ
やさしきあなたに送る誌上セカンドオペーロン

处方された薬をのみ切れない「薬のみ残し」が大きな問題になっている。草上芳助首の調査によれば、5割以上の患者が薬をあまりせた経験があり、約9割の患者でのみ残しがある患者を抱いどくといふ現実だ。くどうちあき脳神経外科クリニック院長の工藤千秋さんが指摘する。

「5剤以上の服用で副作用の可能性が上昇」 「薬の効きすぎはふらつきや転倒、認知症リスクを上げる」 ほか、本誌は繰り返し薬をのみすぎる」との警告をお伝えしてきた。こうした記事に集まつたのは「実際にどうしたら減らせるのか知りたい」という声だった。患者と向き合ひ、日々減薬に取り組む医師たちに徹底取材。

降圧剤 糖尿病薬 鎮痛剤 便秘薬 抗うつ薬

The image features a vertical layout. On the left side, there is a large block of bold, black Japanese text. On the right side, another large block of bold, black Japanese text is present. At the bottom of the page, there is a black and white photograph of five individuals: a man in a white shirt standing behind three elderly women, and two younger men in the foreground.

が凶弾に倒れたあの日の昼から、のべつ流された最後の姿と銃声。「看護師さんいますか、お医者さん、いたら助けしてください!!」という絶叫がいまも怖くてたまらない。あの映像を見ると、私は30年以上前の出来事を思い出すの。24才で結婚して28才で離婚。離婚後すぐに同棲した男に借金を背負わされて、どうにも生活が立ち行かなくなつて別れたら、世はバブル期。私のようなフリー・ライターにも、こなしきれないほどの仕事が押し寄せてきて、借金はあつといふ間に返済。勢いに乗った私は仲間のライターと新宿・歌舞伎町に事務所を開いた。なぜ、歌舞伎町か。編集ブ

ふさわしい場所とはおよそ思えない。男女のすつたもんだにほとほと嫌気がさしていた30才の私は、単純に何かに虚勢を張りたかったんだと思う。事務所の鍵を渡しながら、その雑居ビルの管理人は心配そうに言つた。

「いいですか。ここにいる人の8割は暴力団関係者です。そのことはくれぐれも忘れなでくださいね」

若く青い私を気遣つた言葉だつたけど、破れかぶれの女は怖いもの知らず。いかにもコワモテな「その業界の人」と狭いエレベーターに乗り合わせて、「こんにちは!」、「今日は蒸しますねえ」とか雨、よく降りますねえなどと

えつて言つてんだよツ」と康
む女と、「金、金つてそれし
か言えねえのかよツ」と言い
返す男の切羽詰まつたやり取
りが聞こえたりしてね。バブ
ルの華やかさの裏側で恭く、
私好みの泥臭いドラマが、狭
い部屋にいながらにして見聞
きできる。それが面白くてた
まらなかつた。だから、歌舞
伎町が怖いと思つたことは一
度もなかつた。あの事件に遭
遇するまでは——

「確かに気が立った声で
『繋り』と、あの男は言つたこと
けど、それといま起きたこと
とピントが合わないのよ。」
「もう出してよッ！」いきなり
り響つんだもの。ちょっとと
出してよッ！」

度を失つて金切り声で叫びだす。
続ける女性に駆け寄つた店員らしき男性が、彼女の両脇を抱えながら、フロア全体に大
声を発した。

「これで閉店しますッ。レジ
を済ませてくださいー！」

有無を言わせない大声によ
おられ、私は言われるがままに
レシートをつかんでレジに

テの金銭（シルバ）な別れ、
出でいたけど、撃つた人も撃
たれた人も、私が知るコワモテ
テの人の服装でなく、下町の
居酒屋で目にする安っぽいシ
ヤツを着ていたのがさすがに懐
かつた。殺人者がそれらしい
顔をしていないなら、何に警
戒したらしいのか……。

並んだ。友人も顔を引きつらせて、店の外に出て行つた。
私が「怖い」と思ったのは、店からいたん出て、撃たれた人をガラス越しに見たときだ。聞いたことがない銃声には怖がりようがなかつたけれど、胸にぱっかりと赤黒い穴を開けた中年男性はビクリとも動かない。その姿はどう見ても生きている人ではない。顔は見えなかつたけれど、指先には真新しい鮮烈な傷が巻かれていたのを覚えてる。

一瞬で人は死ぬんだ」と初めて実感した。そしたら急に足元がおぼつかなくなつて、慌てて事務所に逃げ帰つた。

翌日の新聞に「暴力團員同士の金銭トラブルが原因」と

堂弁当を食べていたの。この時間帯の飲食店は有象無象、グランドキャバレーのホステスさんとお客様の2人連れ、もつと怪しいカップル、コワツテの業界人、サラリーマンやOL……要はなんでもあり。弁当を食べ終えた私は、コーヒーホーバーでも頬もうとメニューをのぞき込もうとした。

と、首を伸ばしたその4、5m先で「パンダ」と「パンツ」の中間に大きな乾いた反射的にそちらを見ると、田代人が悠然と立ち上がり、て、出口に向かって歩き出した。と同時に大きな布袋のようものが床に落ちて、ドサッといふ音。テーブルが床に立ってひっくり

並んだ。友人も顔を引きつらせて、店の外に出て行つた。
私が「怖い」と思ったのは、店からいたん出て、撃たれた人をガラス越しに見たときだ。聞いたことがない銃声には怖がりようがなかつたけれど、胸にぱっかりと赤黒い穴を開けた中年男性はビクリとも動かない。その姿はどう見ても生きている人ではない。顔は見えなかつたけれど、指先には真新しい鮮烈な傷が巻かれていたのを覚えてる。

一瞬で人は死ぬんだ」と初めて実感した。そしたら急に足元がおぼつかなくなつて、慌てて事務所に逃げ帰つた。

翌日の新聞に「暴力團員同士の金銭トラブルが原因」と

The image features a woman with short, dark hair, smiling warmly at the camera. She is the central figure in a promotional graphic. The background is a light-colored, textured surface. Overlaid on the image is a large, bold title in a stylized font. The main title reads "いつも心ひく" (Always Touching Your Heart) in large letters, with "いつも" (Always) on top and "心ひく" (Touching Your Heart) below it. Below this, in a larger, more prominent font, is the word "さざ波を!" (Sazabou wo!). At the bottom left, there is a speech bubble containing the text "オバ記者 エッセイ" (Oba Chosha Esei). At the very bottom of the image, there is additional text in a smaller font: "\今回のテーマ/" followed by "安倍元首相銃撃事件の映像で" and "何度も想起してしまうこと".

イ 気の置
かけをミユ二
ない独
く、降
ちな
ど、い
ても云
えた。
ま、
し合
町の仕
上に民
繁華 仕事に
つたら
こえで
が徹夜
仕事に
下の多

直げないご近所同士の声をしていたの。そんなコ一ケーションに慣れていい言葉を返してくれたけいかつい外見に反してどうりケートな人たちに見

堂弁当を食べていたの。この時間帯の飲食店は有象無象、グランドキャバレーのホステスさんとお客様の2人連れ、もつと怪しいカップル、コワツテの業界人、サラリーマンやOL……要はなんでもあり。弁当を食べ終えた私は、コーヒーホーバーでも頬もうとメニューをのぞき込もうとした。

と、首を伸ばしたその4、5m先で「パンダ」と「パンツ」の中間に大きな乾いた反射的にそちらを見ると、田代人が悠然と立ち上がり、て、出口に向かって歩き出した。と同時に大きな布袋のようものが床に落ちて、ドサッといふ音。テーブルが床に立ってひっくり

並んだ。友人も顔を引きつらせて、店の外に出て行つた。
私が「怖い」と思ったのは、店からいたん出て、撃たれた人をガラス越しに見たときだ。聞いたことがない銃声には怖がりようがなかつたけれど、胸にぱっかりと赤黒い穴を開けた中年男性はビクリとも動かない。その姿はどう見ても生きている人ではない。顔は見えなかつたけれど、指先には真新しい鮮烈な傷が巻かれていたのを覚えてる。

一瞬で人は死ぬんだ」と初めて実感した。そしたら急に足元がおぼつかなくなつて、慌てて事務所に逃げ帰つた。

翌日の新聞に「暴力團員同士の金銭トラブルが原因」と

大波でなく嵐でなく、ほどよく人生を潤してくれる「さざ波」がいい。

氣の置けないご近所同士の声

堂弁当を食べていたの。^{うせうひ}この

並んだ。友人も顔を引きつら

増やす」のではなく、「減らす」のが治療です。

きちんとした方法で医師と患者が互いに正しく努力すれば、必ず減薬は実現できます。にもかかわらず、多忙を理由に患者と向き合わず、診療のたびに薬の種類を増やす医師は少なくありません

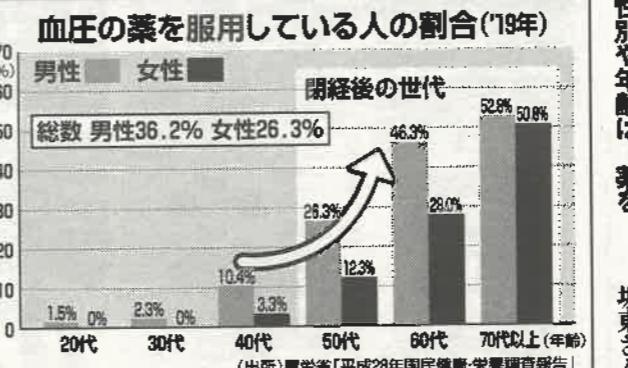
では、どんな病院にかかり、どう努力をすれば薬を減らすことが可能なのか。それぞれの診療科の「断薬の名医」による誌上セカンドオピニオンに耳を傾けてみよう。

「正しく血圧を測る」は意外に難しい

「患者の性別や年齢は、薬をあまりません」

では、どんな病院にかかり、どう努力をすれば薬を減らすことが可能なのか。それぞれの診療科の「断薬の名医」による誌上セカンドオピニオンに耳を傾けてみよう。

70代以上の女性の過半数が血圧の薬をのんでいる



減らせるかどうかに一切関係ありません」

そう断言するのは、できるだけ薬を使わない高血圧治療を実践する坂東正章さんだ。坂東さんのもとには全国から、降圧剤を減らしてほしいと多くの患者が集まる。

「高血圧の治療の要は、食生

活の改善と運動療法です。生

活習慣が改善されれば、血圧のコ

ントロールがうまくいけば、

減薬や薬の中止は充分可能で

す」

（坂東さん、以下同）

このことを理解した患者さ

が常駐している。

医師の診察とは、

栄養士や、運動

療法指導士の資

格を持つ看護師

が常駐している。

医師の診察とは、

別に、専門家が

徹底的に食事や

運動などの生活

指導を行うこと

で、患者個人で

は難しい日常生活

の改善が望め

るのだ。

「塩分を控え

めにしてください

」と言われて

も、ほとんどの

患者さんは具体

を正しく測ることだ。

「家庭血圧の測り方を患者に

伝えない医師も多く、高血圧

患者の多くが家庭血圧を正し

く測れていません。誤った測

り方をすると数値は上昇しま

すし、病院で測る血圧は血圧

